



第36回いものこまつり in 鶴ヶ池

9月22日、鶴ヶ池公園を会場に「第36回いものこまつり in 鶴ヶ池」が開催され、あいにくの雨となりましたが、約6,000人の来場者でにぎわいました。

恒例の「全国いものこピラミッド競技大会」や「ちびっこ魚つかみ取り大会」のほか、「御嶽清流太鼓」や「よさこい演舞」、「超輝神シャイニングショー」、「坂本冬休みものまねショー」などのイベントが催され、会場は大いに盛り上がりました。

展示・即売コーナーでは多彩な特産品やグルメが会場に並び、この秋に収穫された新鮮ないものこを使った「いものこ汁」を求め雨の中でもたくさんの列ができ、山内の秋の味覚を味わっていただきました。

また、今年は北上線が11月15日に全線開通してから100周年を迎えることから、イベントのひとつとして北上線を利用してまつりへ訪れた方にはいものこ汁が振るまわれました。

夕方には雨もあがり、花火ショーが行われ、およそ2,300発の花火が秋の夜空と湖面を彩り、会場の観客を魅了してまつりを締めくくりました。



「災害から身を守るために」 小松川区が防災訓練を実施

9月1日、小松川区で50人の住民が参加し、土砂災害等防災訓練が行われました。

この訓練は、災害から身を守るためには日頃の備えと被害軽減のための訓練が重要という観点から行ったもので、地区住民全世帯を対象に行った大規模な訓練としては初めての実施となりました。

訓練は、土砂災害警戒情報の発表と避難指示の発令を防災無線で受け、住民が小松川・李原それぞれの指定場所に徒歩で避難するというもので、避難後は、地区の役員が住民の安否確認を行い、区長に避難者数などを報告していました。

避難訓練の後には、水消火器を使った消火訓練や119番通報などの訓練も行われ、参加した住民は、「消火器の使用期限の確認も出来てよかった」と話し、防災に対する意識を高めていました。



## 令和6年度横手市優良工事表彰

8月2日、横手市優良工事表彰が行われ、「令和4年度横手相野々処理区接続管路築造工事（第2工区）」を施工した有限会社野崎建設（野崎秋夫代表、技術者：中村真人氏）が表彰されました。

横手市優良工事表彰は、施工管理が良好で他の模範となる取り組みのあった工事と、中心的な役割を担った技術者に対して贈られているもので、野崎建設は2年連続7度目の受賞となりました。



## 山内建設技能者組合が修繕ボランティア

建築業や塗装業など住宅建築に携わる職人で組織する山内建設技能者組合（組合員19人、高橋和美組合長）による奉仕活動が、例年同様8月20日に行われました。

この活動は、昭和54年から行われ、今年で46回目となりました。修繕したのは、ゆうらく館など6施設9箇所で、組合員はそれぞれの箇所に分かれ手際よく作業を行っていました。

高橋組合長は「結成当初は80人いた組合員が、今では19人となり、活動も難しくなっているが、できるだけ頑張っけていきたい」と話していました。



## きれいな地域を大切に 夏のクリーンアップ

8月4日、朝から強い日差しが照りつける山内地域の国道・県道のほか幹線道路沿線で「夏のクリーンアップ」が行われました。

今回も地域をきれいにしようと大勢の住民が参加し、燃やすごみ120kgと燃やさないごみ20kgが集められました。



ご協力  
ありがとうございました。

## お知らせ

### 雪寄せ作業の支援と 雪下ろし費用の助成をします

#### ◇対象世帯

世帯全員が市民税非課税または均等割のみ課税されている世帯で、次の①～④のいずれかに該当する方だけで構成されている世帯

- ①65歳以上の高齢者
- ②障がいをお持ちの方
- ③義務教育終了前（15歳以下）の児童を養育する配偶者のいない女性
- ④義務教育終了前の児童

ただし、冬期間に入院または施設入所、別世帯に同居で自宅にいない世帯は利用できません。

#### ◇申込期限

雪寄せ：令和6年10月31日(木)

雪下ろし：令和7年2月28日(金)

◇問合せ先：山内市民サービス課 53-2933



## 山でのクマにご注意を！

秋は特にクマによる農作物・人身被害が増える季節です。クマによる事故を未然に防止するため次のことに気を付けましょう。

### ◇クマを近づけないために

- ・餌となる食べ物やごみを放置しない。
- ・音が出る熊鈴やラジオなどを身につけて行動する。

### ◇クマから身を守るには

- ・クマに遭遇したら静かに後ろに下がり、クマから遠ざかる。
- ・クマ撃退スプレーを適切に使用し、襲われた場合は地面に伏せて頭部を守る。

